

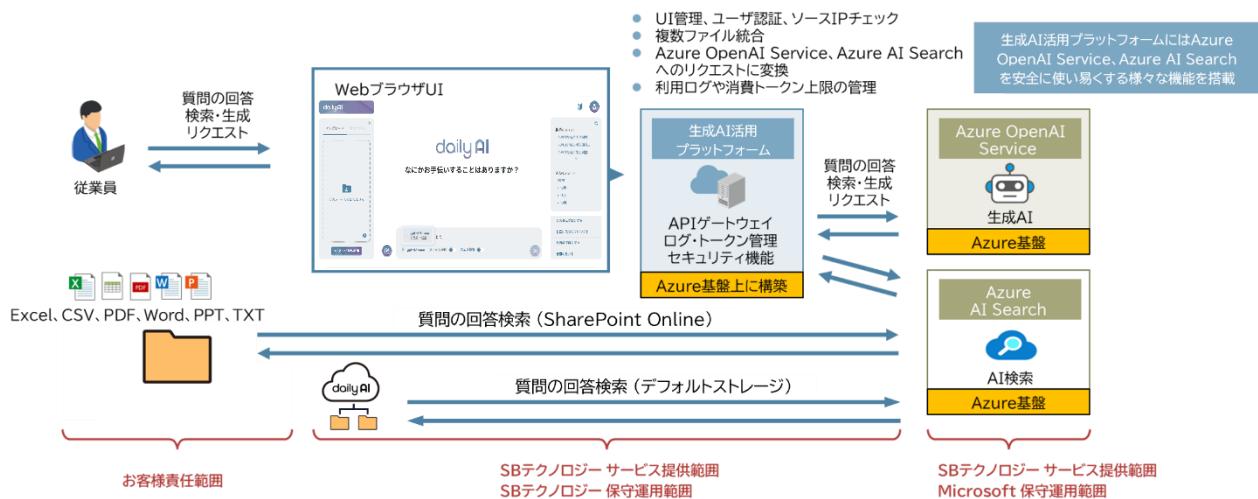
dailyAI サービス仕様書

この dailyAI サービス仕様書（以下、「本仕様書」といいます。）は、SB テクノロジー株式会社（以下、「SBT」といいます。）が提供する SaaS 型クラウド分析サービス「dailyAI」（以下、「本サービス」といいます。）の提供内容、提供範囲、提供方法、提供水準、利用時間帯、その他の諸条件を定めるものです。本仕様書は「dailyAI サービス約款」の一部を構成するものとします。なお、当該サービス約款において定義された用語は、本仕様書において別段の定めのない限り、本仕様書においても同様の意味に用いるものとします。

1. サービス内容、範囲

1.1 サービスの概要

- ・本サービスは、お客様の文書ファイル（Excel、CSV、PDF、Word、PPT、TXT 形式）に対して、またはこれに加えて、カスタムプロンプトでファイルデータを保存いただいた場合に、ファイルから抽出されたテキストデータ（ファイルデータ保存は、ファイル自体は保存されず、ファイルから抽出したテキストデータが保存されます）、デフォルトストレージに保存いただいた文書ファイル（Excel、CSV、PDF、Word、PPT、TXT 形式）、もしくは、お客様が、既に、お持ちの SharePoint Online（以下、SPO といいます。）に保存されている文書ファイル（Excel、CSV、PDF、Word、PPT、TXT 形式）から、自然文入力によるチャット形式で分析や、要約などの処理結果を出力する仕組みを利用することができるアプリケーションプログラムを、クラウドサービス基盤と、ともに、サブスクリプション方式で提供します。
- ・本サービスは、SBT と利用契約を締結されたお客様に提供されるものとします。
- ・本サービスの提供範囲、および、本サービスにおける契約者と SBT の責任範囲を下図に示します。



1.2 メニュー体系

本サービスのメニュー構成と、提供条件の概要は以下のとおりとします。

1.2.1 メニューとプラン

メニュー	プラン	
開通作業	lite プラン •ダイレクトトーク（ウェブ検索を含む） •アップロードファイル（OCR 処理を含む） ※画像形式の PDF を自動的に OCR 処理	standard プラン •ダイレクトトーク（ウェブ検索を含む） •アップロードファイル（OCR 処理、カスタムプロンプトを含む） ※画像形式の PDF を自動的に OCR 処理 •社内ファイル

【開通作業での提供内容】

- ご利用環境（ソース IP 制限可能）
- ご利用開始までの流れ

1.2.2 サービス利用料

プラン	ストレージ	利用料		秒間同時利用 ユーザー数	エクセル・CSV 行数・列数	備考
lite プラン	-	初期費 サービス 利用料	無料 月額 10 万円 •トークン数上限： 5,000 万トークン／月 ※ダイレクトトークのウェブ検索は 5,000 トークン／検索に換算 ※アップロードファイルの画像形式の PDF の OCR 処理は 5,000 トークン／ページに換算	秒間同時利用は 3 ユーザー接続 まで	列数： 50 列まで 行数： 10,000 行まで	Azure OpenAI Service の稼働状況 や、文字量 によって処 理時間は変 動します

プラン	ストレージ	利用料		秒間同時利用 ユーザー数	エクセル・CSV 行数・列数	備考
standard プラン	デフォルト ストレージ	初期費	無料	秒間同時利用は 3 ユーザー接続 まで	列数： 50 列まで 行数： 10,000 行まで	Azure OpenAI Service の稼働状況 や、文字量 によって処 理時間は変 動します
		サービス 利用料	月額 18 万円 ・トークン数上限： 5,000 万トークン／月 ※ダイレクトトークのウェブ検 索は 5,000 トークン／検索 に換算 ※アップロードファイルの 画像形式の PDF の OCR 処理は 5,000 トークン／ページに 換算 ・デフォルトストレージ容量： 最大 50GB ・インデックス数： 最大 10 個			
SPO	初期費	無料	月額 18 万円 ・トークン数上限： 5,000 万トークン／月 ※ダイレクトトークのウェブ検 索は 5,000 トークン／検索 に換算 ※アップロードファイルの 画像形式の PDF の OCR 処理は 5,000 トークン／ページに 換算 ・ドキュメントライブラリ容量： 最大 50GB ・インデックス数： 最大 10 個			
		サービス 利用料				

【注意事項】

- ・最低契約期間は 6 か月です。契約期間満了後は、お客様から特段の申し出がない限り 6 か月単位での自動更新となります。
- ・lite プランと、standard プランの同時利用、あるいは、standard プランのデフォルトストレージと、SPO の同時利用はできません。
- ・本サービスは、lite プラン、もしくは、standard プランに含まれるトークン数、および、standard プランに含まれるデフォルトストレージ容量、あるいは、お客様が、既に、お持ちの SPO のうち、本サービスと接続するドキュメントライブラリ容量を上限として利用することができ、該当トークン数を超過した時点で、稼働停止となります。また、デフォルトストレージ容量を超過した場合、あるいは、該当 SPO ドキュメントライブラリ容量を超過した場合は、一部ファイルが検索対象とならない可能性があります。ただし、SBT 所定の手続により、メニュー（lite プラン、もしくは、standard プランに含まれるトークン数：7,500 万トークン／月、もしくは、1 億トークン／月、および、standard プランに含まれるデフォルトストレージ容量、あるいは、お客様が、既に、お持ちの SPO のうち、本サービスと接続するドキュメントライブラリ容量：最大 75GB、もしくは、最大 100GB）を購入することで、トークン数、および、容量を増やすことができます。なお、購入したメニューのトークン数、および、容量の反映には購入日より最大 4 営業日を要します。
- ・購入したメニューは、プランの契約期間満了まで、解約することができず、また、契約期間満了後は、お客様から特段の申し出がない限り自動更新の対象となります。
- ・消費されなかったトークンは当月の経過をもって消滅し、翌月以降に繰り越されません。
- ・秒間同時利用ユーザー数、エクセル・CSV 行数・列数については SBT での動作確認済みの上限値になります。
- ・Azure OpenAI Service の GPT-4.1-mini モデルと比較し、それぞれのモデルに定められた倍率で換算されたトークンが消費されます。

利用可能モデル	モデルに定められた倍率
GPT-4.1-mini	-
GPT-5-mini	1 倍
GPT-5-nano	0.2 倍
GPT-5	5 倍
o3	5 倍

- ・分析結果に関しては Azure OpenAI Service のモデルが学習済みの情報に基づいて自動で生成した値であり、意図した結果にならない可能性があります。

利用可能モデル	モデルが学習済みの情報
GPT-4.1-mini	2024 年 6 月より前の情報
GPT-5-mini	2024 年 6 月より前の情報
GPT-5-nano	2024 年 6 月より前の情報
GPT-5	2024 年 10 月より前の情報
o3	2024 年 6 月より前の情報

- ・Azure OpenAI Service の稼働状況によってレスポンス遅延が発生する可能性があります。
- ・お客様の利用状況によって SBT プラットフォームに高負荷状態が発生している場合、サービス利用における新たな制限が設定される可能性があります。
- ・ダイレクトトークのウェブ検索は検索サービス利用時に検索情報が Google に提供されます。
- ・GPT-5、o3 はダイレクトトークでのみ利用可能です。

- ・アップロード可能なファイルサイズやファイル数に上限は設けておりませんが、サイズや数が大きすぎるとエラーが発生する可能性があります。
- ・アップロードしたファイルのサイズが大きい場合、サーバー側での読み込みに時間がかかる可能性があります。
- ・アップロードしたファイルのすべて、または、指定した列の文字量に応じて、トークン数の消費、および、処理時間の増大が発生します。
- ・アップロードファイルで、お客様がアップロードしたデータに関しては処理のみに利用し保存していないため、処理内容に関してのオフサイト調査は実施不可となります。
- ・アップロードファイルで、アップロードした画像形式の PDF を OCR 処理したテキストデータは直接取得する事はできません。

アップロード可能なファイルのサイズや、数については、以下の条件での利用を推奨とします：

- (1) アップロードする全てのファイルサイズの合計が 10MB 以下
- (2) アップロードするファイルの数が 5 ファイル以下
- (3) アップロードする全てのファイルに含まれる語句の合計が 5 万文字以下

・社内ファイルで、お客様が格納したファイルが検索対象となるまでに 2 時間以上かかる可能性があります。

・社内ファイルで、検索対象となるファイルはファイルサイズの上限が 128MB になります。

・アップロードファイル、および、社内ファイルで、分析可能なファイル形式は以下となります。

拡張子	ファイル形式	備考
.txt	書式設定されていないテキストファイル	-
.csv	コンマ区切り値ファイル	-
.xlsx	Microsoft Excel ブック	Excel 2007 以降の形式に対応 ただし、ファイル内の画像は分析できません
.docx	Microsoft Word 文書	Word 2007 以降の形式に対応 ただし、ファイル内の画像は分析できません
.pptx	Microsoft PowerPoint プrezentーション	PowerPoint 2007 以降の形式に対応 ただし、ファイル内の画像は分析できません
.pdf	Portable Document Format ファイル	テキスト形式の PDF に対応 アップロードファイルの画像形式の PDF（例：印刷物を複合機で読み取った PDF）の自動的な OCR 処理に対応

1.2.3 ユーザー認証方式

ユーザー認証方式は以下の 2 パターンに対応しています。

パターン 1 が、本サービスの標準的なパターンです。

パターン 2 は、OAuth に対応している認証基盤をお客様が持たない場合に対応します。

方式	概要	備考
【パターン 1】 ゲストユーザー 登録方式（標準）	お客様側 Entra ID に登録済みのユーザーを SBT 側 Entra ID にゲストユーザー招待し登録する方式 ※お客様認証基盤と当社側認証基盤の両方を使用します	お客様にて管理画面から利用ユーザーを管 理（初期登録、追加／削除）いただけます 利用ユーザーの管理（初期登録、追加／ 削除）はお客様の責任で実施いただけます よう、お願ひいたします
【パターン 2】 ワンタイムパスワード 認証方式	SBT 側 Entra ID で登録ユーザーの確認後 ユーザーのメール宛に送付されるワンタイムパスワードを用いて ユーザー認証する方式 ※当社側認証基盤のみを使用します	

【注意事項】

- お客様側 Entra ID に登録済みのユーザーと、登録されていないユーザーが混在する場合は、お客様側 Entra ID に登録済みのユーザーはゲストユーザー登録方式でのユーザー認証となり、登録されていないユーザーはワンタイムパスワード認証方式でのユーザー認証となります。ただし、お客様側 Entra ID の設定次第では併用ができる可能性があります。
 - standard プラン SharePoint Online で、SharePoint Online 権限によるファイル参照制御を使用する場合はお客様側の認証基盤を使用します。
- お客様側の認証基盤を使用する場合は dailyAI 側での利用ユーザー登録は不要です。

2. サービスレベルオブジェクティブ（SLO）

2.1 サポートデスク受付

2.1.1 サポートデスクへの問い合わせ担当者

SBT に通知（登録）いただいた契約責任者、管理責任者、および、運用担当者からの問い合わせのみの受付とさせていただきます。

2.1.2 サポートデスク対応内容

本サービスに関するお問い合わせ、障害、製品の利用方法に関するお問い合わせに対応します。
他社製品とのデータ突合などのお問い合わせ対応は非対応になります。
本サービスにて提供するサポート、資料は全て日本語での提供とします。

2.1.3 サポートデスク対応時間

- システムマネージドサービスポータル（ServiceNow）によるお問い合わせ受付：24 時間 365 日（閏年 366 日）
(返信は SBT 対応時間内となります)
- 対応日時：SBT 営業日の 10:00～17:00
- 問い合わせ担当者からの問い合わせに SBT が対応する時間は 1 ヶ月あたり 5 時間までとします。
ただし、SBT の責めに帰すべき事由による障害対応時間は含みません。
- 問い合わせ受付後は、速やかに受付のご回答、および、その後の対応を開始するよう努めますが、保証値はベストエフォートとなります。
- 問い合わせに対し商業上合理的な範囲で問題解決が出来るよう努めますが、全ての問題解決を保証するものではありません。

2.2 障害対応

本サービスのクラウドサービス基盤（SBT 責任範囲内）障害の対応

- ・障害が発生した場合は、SBT にて提供する機能に関する本サービスのクラウドサービス基盤の動作状況の確認を行うものとし、本サービスが提供する機能の利用可否を通知するものとします。
- ・SBT プログラムの障害の場合は、SBT にて再立ち上げを含め対応するものとします。
- ・障害が発生した場合、商業上合理的な範囲でデータの復元が出来るよう努めますが、データの復元が可能であること、および、すべてのデータを完全に復元することを保証するものではありません。
- ・SBT は、システム障害などで販売店、および、契約者のデータを確認する必要があると判断した場合に、当該データを確認することができます。販売店、および、顧客は SBT が当該データ、その他必要情報の提供を求めた場合、すみやかに、応じるものとします。

2.3 サービスの運用

SBT は、本サービスにアクセスされた方の履歴「アクセスログ」を記録し、保守管理や利用状況に関する統計分析のために利用することがあります。SBT は、アクセスログを保守管理や、利用状況に関する統計分析以外の目的で利用しないものとします。メンテナンスや、不具合発生時の修正リリースにおいて、サービスに瞬断が発生する可能性があります。システム変更にかかる期間は、弊社のリリース手順に準拠し、作業開始前のご連絡から、確認と作業終了後のご連絡までを期間とします。時間的には、約 2~6 時間程度を目安とします。本サービスは Microsoft 社（サービス事業者）の Azure を用いたサービスとなっており、サービス事業者側で設定している機能、性能の範囲内のサービス提供になります。また、サービス事業者側の仕様変更により、予告なく変更される場合があります。

2.4 可用性

SBT は、本サービスの可用性を 99.7 %（ただし SLO とし、努力目標とします）とします。算定の際には計画停止時間は含まれないものとします。

2.5 保全性

各リソースは LRS 冗長化を実施。分析途中でシステム障害等が発生した場合には、状態は初期化されます。

2.6 計画停止

メンテナンス等の作業のため、本サービスを停止する場合があります。その場合は、原則として作業の 3 営業日前までにシステムマネージドサービスポータル（ServiceNow）にてご連絡します。ただし、緊急性が求められると SBT が判断した作業に関しては、上記の限りではありません。

区分	リリース内容	連絡期限
計画	機能追加／バグフィックス／機能改善（サービス停止あり）	3 営業日前
計画	機能追加／バグフィックス／機能改善（サービス停止なし）	3 営業日前
計画	メジャーバージョンアップ／業務に影響のある UI 変更	3 営業日前
計画	機能の廃止	3 営業日前
計画	システム要件の追加	3 営業日前
計画	システム要件の削除	3 営業日前
緊急	サービス継続に必要な緊急メンテナンス	即日都度
緊急	メンテナンス後に問題が発生した切り戻し	即日都度

3. パスワードポリシー

SBT は、本サービスにおいて、以下のパスワードポリシーにて運用を行うものとします。

招待元の Entra ID 組織アカウントに紐づくパスワードポリシーが適応されます。

新規 Entra ID ユーザーとする場合、システム管理者のパスワードは以下のポリシーに従って設定することを推奨します。

- ・文字長：8 文字以上 16 文字以下

- ・強力なパスワードのみ：次の 4 つうち、3 つが必要

- 小文字、大文字、数字 (0-9) 、記号 (@ # \$ % ^ & * - _ ! + = [] { } | ¥ : ' , . ? / ` ~ " () ;)

- ・パスワードの有効期間

- Entra ID 規定値：90 日

4. セキュリティ

SBT は、本サービスにおいて、以下のセキュリティ管理を行うものとします。

※Edge デバイス側は、お客様の責任の範囲で実施をお願いいたします。

4.1 マルウェア対策

Web アプリケーションをホストしている基盤となるサービスでは、Microsoft マルウェア対策が有効になっています。

4.2 不正アクセス

- ・クラウドサービス基盤が持つファイアウォール機能を利用し、システム利用目的以外の本サービスへのアクセスをシャットアウトします。

- ・ユーザーが本サービスのポータルへアクセスする際、Entra ID のユーザー ID、および、パスワードによる認証確認を行います。

4.3 通信傍受

- ・本サービスを利用するユーザーの通信は、SSL による通信の暗号化を行います。

4.4 監査

- ・脆弱性チェックを行い、システムに脆弱な箇所がないか、確認します。

5. クライアント機器の利用環境

- ・本サービスは、PC から利用するものとします。

- ・本サービスの推奨環境（OS、ブラウザ）は下記通りとします。

- ・Microsoft Windows 11 x64

- ・Google Chrome、Microsoft Edge（最新バージョン）

- ・ご利用の PC 端末は、メモリ 4GB 以上搭載を推奨

※ブラウザの設定にて JavaScript、Cookie を有効にする必要があります。

※上記以外のブラウザでは、閲覧時に動作、および、表示に不具合が生じる可能性があります。また、上記ブラウザであっても全ての環境において完全な動作、および、表示を保証するものではありません。今後の、ブラウザのバージョンアップなどにより、動作、および、表示に不具合が生じる可能性があります。

6. データの復元

SBT は、本サービスにおいて、障害等によりデータが失われた場合、速やかに原因を追求し、復旧に努めるものとしますが、このことは復旧を確約するものではありません。また、データの復元に関する SBT の保証内容は、上記「2.2 障害対応」に記載のとおりです。なお、販売店、および、契約者の責に帰すべきデータ消失について、SBT は復旧対応について何らの義務、および、責任を負うものではありません。

7. ネットワーク

- ・インターネットに接続できる環境である必要があります。
 - ・ファイアウォール等によって、当サービスにアクセスできない場合があります。このような場合、ファイアウォール設定を変更していただくことによって、ご利用可能になります。
 - ・本サービスは、Microsoft Entra ID（旧称 Azure Active Directory）の B2B コラボレーション機能を利用し、本サービスの Entra ID にアカウントを招待してご利用していただくため、本サービスのテナントへのアクセスを許可していただく必要があります。
 - ・本サービスの認証は、Microsoft 社の認証基盤（Microsoft Entra ID）で動作確認されています。それ以外の認証基盤をご利用のお客様については、別途お申込みの際にご相談ください。
- ※ Microsoft 365 や Power BI Service をご利用中のお客様はアカウントがあります。
- ・当社は、インターネット回線事業者、ISP の都合によりシステム利用に支障が発生した場合の責任は負わないものとします。
 - ・端末のネットワーク帯域が遅い回線をご利用すると、ご利用に支障をきたす場合があります。

8. 耐障害性

- ・異なるリージョン間においては冗長化されていないため、リージョン全体で障害が発生した場合は、サービスを継続することができなくなります。

9. パフォーマンス

- ・レスポンスタイムはベストエフォートでの提供となります。

10. データ

- ・サービス解約申込み後、お客様のサーバリソース、および、アクセスログを削除します。再度、契約され利用を再開された場合も、元に戻すことはできません。ただし、お客様がお持ちの SPO のデータを削除することはありません。
- ・資料の提出等、お客様個別の監査依頼には対応しないものとします。
- ・お客様の過失により消失したデータの復旧サービスは提供していません。
- ・入力された情報がモデルの学習に利用されることはありません。

11. その他

- ・本サービスの使用にあたりいくつか禁止事項を設けております。以下は禁止事項の一部となります。
 - 本ソフトウェアの複製を作成すること
 - 第三者に対して譲渡、貸与、もしくは、再許諾すること
 - リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または、逆アセンブルを行うこと

12. 用語の定義

本仕様書において使用される用語の定義は次の各号に定めるとおりとします。

・ご契約者

ご利用契約の当事者となっている法人

・契約責任者、管理責任者、運用担当者

ご契約者により指定され、ご契約者を代表して SBT、または、SBT が定める販売代理店（第 2 次代理店以降含む）より本サービスに関する通知を受ける者

・利用開始希望年月日

利用希望者が SBT 所定の手続きに従って、本サービスの申し込み期限に則って申請する、本サービスの利用開始（URL 等の通知を受ける日）を希望する日

・利用開始年月日

SBT が申込書の受領から URL 等について利用希望者に通知する日（通常、申込の受領から 10 営業日以内とします）

・最低契約期間

6 か月とします（月途中での申込の場合、申込月は 6 か月に含む）

・契約期間

6 か月とします（最低契約期間の経過後は、6 か月単位での契約で解約されるまで自動更新となります）

・サービス利用料

本サービスは上記「1.2.2 サービス利用料」に定める料金が翌月請求されます

・開通作業

SBT がサービス利用開始にあたり行う作業。通常 10 営業日を要します

以上

2025 年 12 月 23 日 改定